

天龍 広報

第 173 号

2016年7月28日

私たちの村

— 7月1日現在 —

人口 1,410 人

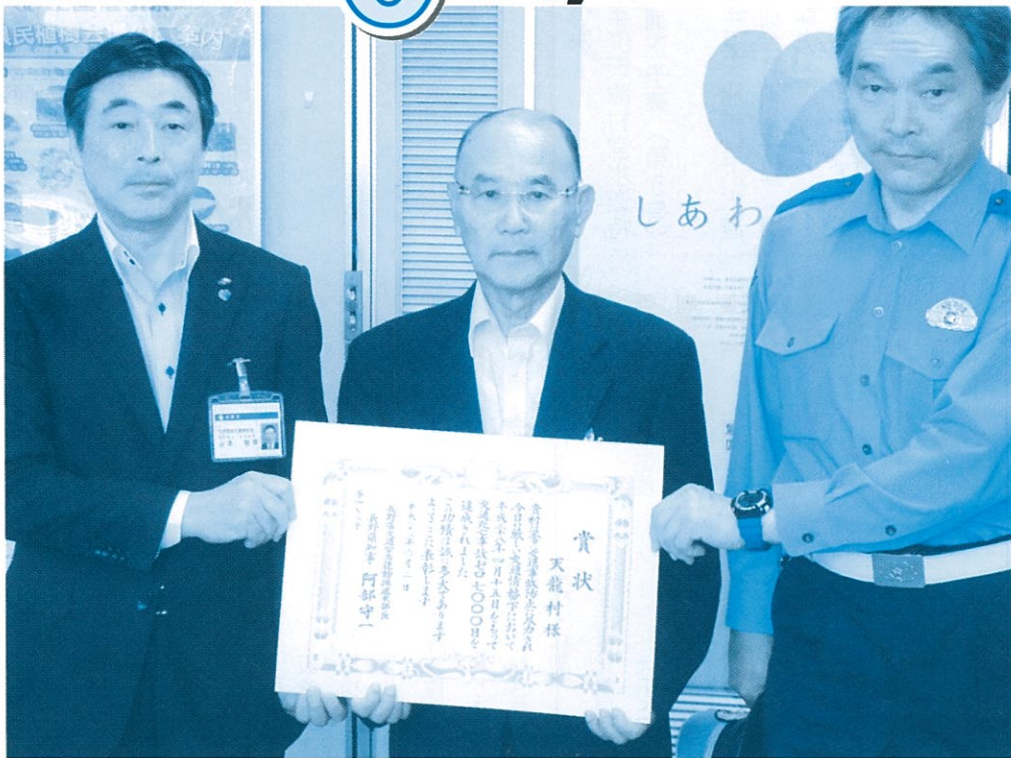
男 658 人 女 752 人

世帯数 761 世帯

発行 天龍村役場
編集 総務課
印刷 斎藤印刷所

ゼロ

交通死亡事故 0 7,000日達成



写真左：下伊那地方事務所山本所長、中央：大平巖天龍村長、右：阿南警察署清水交通課長

長野県交通安全
運動推進本部顕彰
を受賞

天龍村が平成28年4月15日をもって交通死亡事故ゼロの継続日数が7,000日を達成したこと、6月2日(木)に下伊那地方事務所、大平巖村長が表彰を受けました。天龍村は平成9年2月14日から約20年間、交通死亡事故が発生していません。地域・行政が一丸となって交通安全に心掛けている成果が今回の表彰に繋がっています。今後、記録の更新を目指すとともに、より一層交通安全を心掛けましょう。

道路区画線設置

平岡商店街を通行する車やバイクなどのスピード超過を抑止する目的で、平岡郵便局前と薦屋さん前の商店街出入口付近へ徐行を促す区画線の設置を下伊那南部建設事務所に行っていました。

商店街を通る国道は道幅が狭いもの、以前からスピード超過の車やバイクが多数見受けられます。

ドライバーのみならず、これを機会に安全運転を心掛けましょう。



平岡商店街は30km/h制限です!!

～ 今年度は天龍村が誕生して60周年を迎えます ～

議会だより
第1回
臨時議会

平成28年第1回天龍村議会臨時会が5月13日(金)に開催され、左記の議案について、原案どおり可決されました。また、議長、副議長の改選や各常任委員会などの選任が行われました。

「可決された案件」

○天龍村税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認

内容は、個人住民税の新たな医療費控除に関することや、法人住民税の法人税割の引き下げ、軽自動車税の環境性能割の創設などです。

○天龍村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認

内容は、国民健康保険税の課税限度額の引き上げと、低所得者の軽減措置の対象を拡大するため、軽減判定所得の引き上げを行うことなどです。

○固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認

内容は、本年3月に一部改正をしたものを再度改正するもので、審査申出に係る適用

区分を変更するものです。

「報告」

○平成27年度天龍村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

○議会の委任による専決処分の報告について

○公用車の接触事故で、和解が成立し、専決処分を行ったことについて、地方自治法の規定により議会に報告したものです。

「予算」

○平成27年度天龍村一般会計補正予算(第5号) 専決

○平成27年度天龍村国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 専決

○平成27年度天龍村営水道特別会計補正予算(第5号) 専決

○平成27年度天龍村営下水道事業特別会計補正予算(第3号) 専決

○平成27年度天龍村介護保険特別会計補正予算(第5号) 専決

○平成27年度天龍村後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号) 専決

○平成28年度天龍村一般会計補正予算(第1号)

天龍村議会議員名簿 (敬称略)

(平成28年5月13日/平成29年4月30日)

○議長 板倉幸正

○副議長 村松克一

(議席順)

○議員 熊谷美沙子

大平正長

村松小司郎

野竹正孝

秦治三夫

堤本伊那人

○議会常任委員会

総務社会

委員長 秦治三夫

副委員長 熊谷美沙子

委員 堤本伊那人

村松克一

建設産業

委員長 大平正長

副委員長 野竹正孝

委員 村松小司郎

板倉幸正

○議会運営委員会

委員長 村松克一

副委員長 秦治三夫

委員 板倉幸正

堤本伊那人

野竹正孝

村松小司郎

大平正長

熊谷美沙子

○南信州広域連合議会議員

板倉幸正

○組合議会

下伊那南部総合事務組合

村松小司郎

大平正長

○南部地区議員会

評議員

板倉幸正

村松克一

秦治三夫

○阿南高等学校協力会

村松克一

熊谷美沙子

○森林・林業

林産活性化議員連盟

大平正長

野竹正孝

平成27年度 補正予算(専決)

会計名	補正前の額	補正額	計
一 般 (第5号)	22億8,793万円	6,699万円	23億5,492万円
国民健康保険 (第3号)	2億482万円	△1,888万円	1億8,594万円
村営水道 (第5号)	5,270万円	27万円	5,297万円
村営下水道事業 (第3号)	5,332万円	0	5,332万円
介護保険 (第5号)	2億7,842万円	△1,071万円	2億6,771万円
後期高齢者医療保険 (第1号)	2,938万円	32万円	2,970万円

平成28年度 補正予算

会計名	補正前の額	補正額	計
一 般 (第1号)	16億円	1,192万円	16億1,192万円



議長就任にあたって

村議会議長
板倉 幸正

5月13日(金)の臨時議会にて議長に就任しました。

1年間の任期ではありませんが、歴代の先輩方の功績を損なわないよう頑張っていきたいと思っております。

8名の議員が一致団結して村民のみなさまの代弁役として、行政に対しては是々非々の姿勢で議論し、検討を重ねていき、その責務を全うすることが大切かと思えます。

議会と村民がより親密になり、地域村民の助言を受けながら進める必要があるかと思えます。

今、私達の村では、多くの問題があります。特に減少する人口問題は、大先輩の方々また有識者の意見をこれまで聞いてまいりましたが、未だこれと言った打開策が見いだせずにあります。これからも村民のみなさまとともに取り組んでいきたいと思えます。

この地域にできるふるさと創生事業をどのように取入れ、どのように取組むか私達8名の少ない議員でも一致団結して、村民のみなさまとともに考え行動する必要があると思えます。

数年後には、南の玄関口となる三遠南信自動車道が、またその先にはリニアモーターカー開通という希望の持てる新しい時代、これからの若い人達の夢と希望のある新しい時代にむかって頑張りましょう。

私達も難題の多いこの村で若い人達が喜んで定住したいと思える村、住んで良かったと思ってもらえる村づくりに努めたいと思っております。

1年間の任期ではありませんが、村のため、村民のために頑張りたいと思えます。

以上、就任にあたってのご挨拶といたします。



板倉 幸正 議長

議会だより 第2回 定例議会

平成28年第2回天龍村議会

定例会は6月15日(水)に開会し、29日(水)までの15日間の会期で行われ、左記の議案について原案どおり可決されました。

「可決された案件」

○天龍村在宅介護支援センターの指定管理者の指定について

内容は、施設の指定管理者となつている社会福祉法人天龍村社会福祉協議会について、平成28年8月31日をもって期限が到来するため、引き続き10年間指定することが承認されました。

○天龍村高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について

内容は、施設の指定管理者となつている社会福祉法人天龍村社会福祉協議会について、平成28年8月31日をもって期限が到来するため、引き続き10年間指定することが承認されました。

○天龍村自然体験型交流施設等の指定管理者の指定について

内容は、施設の指定管理者となつている学校法人どんぐり

り向方学園について、平成28年6月30日をもって期限が到来したため、引き続き平成37年3月31日まで指定することが承認されました。

○天龍村自然体験型交流施設等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例について

内容は、国土調査による施設地番及び区分の表現を変更するものと、使用料を改正するものです。

○天龍村指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例について

内容は、昨年度施行された国の関係法令の一部改正にあわせ、新たに地域密着型通所介護の事業に関する人員及び運営に関する基準が追加され、小規模多機能型居宅介護事業をはじめとする各事業における指定基準を状況に応じ見直しをしたものと、地域との連携等に関する規程について所要の改正をいたしました。

○天龍村指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基

準に関する条例の全部を改正する条例について

内容は、昨年度施行された国の関係法令の一部改正にあわせ、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護予防等の事業において地域密着型介護や、介護予防に対応した事業のための基準を状況に応じた見直しをしたものと、地域との連携等に関する規程について所要の改正をいたしました。

○下伊那郡町村公平委員会組合規約の一部変更について

内容は、行政不服審査法の規定に基づく付属機関の事務を共同処理する事項に加えるため、組合の名称を下伊那郡町村総合事務組合に変更し、規約の一部を変更したものです。

○有限会社天龍農林業公社の経営状況について

○有限会社龍泉閣の経営状況について

○平成28年度天龍村一般会計補正予算(第2号)

○平成28年度天龍村営水道特別会計補正予算(第1号)

○平成28年度天龍村一般会計補正予算(第2号)

○平成28年度天龍村営水道特別会計補正予算(第1号)

報告

予算

○平成28年度天龍村営下水道事業特別会計補正予算(第1号)

「一般質問」

大平正長議員

一、養護老人ホーム天龍荘の利用状況と今後の施設運営について

二、南部地域における観光振興と、その他諸問題に対する5町村連携での新たな取り組みについて

野竹正孝議員

一、「おきよめの湯」の全面改修に伴う問題点の指摘と要望について

二、村特産品の「お茶」の将来展望について

三、村長の任期満了に伴う過日の新聞報道の真意について

熊谷美沙子議員

一、天龍村の教育について

二、天龍村社会福祉協議会への職員派遣について

三、おきよめの湯レストランについて

村松克一議員

一、職員の意識改革から村民の意識改革について

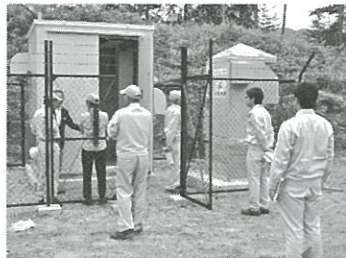


平成28年度 補正予算

会計名	補正前の額	補正額	計
一 一般(第2号)	16億1,192万円	3,357万円	16億4,549万円
村営水道(第1号)	7,793万円	528万円	8,321万円
村営下水道事業(第1号)	6,338万円	△378万円	5,960万円

議会の村内視察

6月7日(火)に村議会議員による村内視察が行われ、村職員、下伊那南部建設事務所職員などから平成27年度に整備された箇所や、今後の整備予定などを中心とした説明を受けました。



緊急防災・減災事業
防災行政無線(移動係)
デジタル化工事(向方中継所)



林道向方線改良工事



梨畑周辺残土処理場

参議院議員通常選挙 選挙結果

7月10日(日)に行われた参議院議員通常選挙の結果は次のとおりです。

◇参議院議員通常選挙

(長野県選挙区)

○当日有権者数

計 女 男 618人

1、301人

投票者数

計 女 男 456人

504人

投票率

計 女 男 73.79%

73.79%

73.79%

開票結果(届出順)
杉尾ひでや 438票
及川ゆきひさ 14票
若林けんた 496票



開票の様子



熊本地震により被災された

町村などへ義援金を送金しました

4月14日(木)以降に発生した熊本地震によって、熊本県阿蘇地方から大分県にかけて甚大な被害が発生しました。村では、地震により被害に遭われた熊本県内の町村に対する支援として、5月25日(水)に長野県町村会を通して義援金25万円を送金しました。

また、役場・南支所に設置してあります義援金の受付額は、6月30日現在、5万281円です。

みなさんからの義援金は、7月5日(火)に日本赤十字社を通じ熊本地方へ送金しました。

みなさんのご支援に感謝申し上げます。



元村議会議員

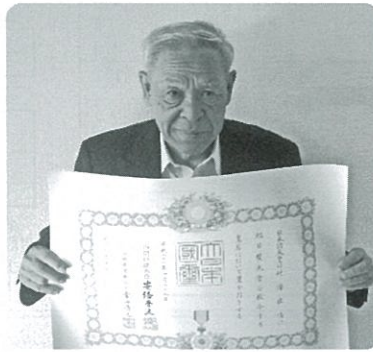
村澤庄治氏 旭日双光章綬章

元村議会議員の村澤庄治氏（長野区）に、平成28年春の叙勲（旭日双光章）が授与され、5月2日（月）に県庁で伝達式が行われました。

村澤氏は、平成5年5月から平成25年4月まで、20年間にわたり天龍村議会議員を務められました。

この間、平成17年から平成19年と、平成21年から平成23年までの4年間、議長を歴任され、国道418号や主要地方道飯田富山佐久間線の改良促進に伴う県への陳情活動、

村ケーブルテレビの開局など、多くの事業に携わり、村の振興発展に多大な貢献をした功績が認められ、今回の綬章となりました。また、5月18日（水）には、皇居において天皇陛下の拝謁式に参列されました。おめでとうございます。



前村議会議員 関浦雅志氏 長野県知事表彰

前天龍村議会議員の関浦雅志氏（戸口区）に長野県知事から、知事表彰が授与され、6月13日（月）に長野市で表彰式が行われました。

関浦氏は、平成元年5月、議会議員に初当選してから、平成25年4月までの24年間という永きにわたり天龍村議会議員を務められました。平成17年から平成19年まで



の2年間は、副議長の職を務めるなど、地方自治に多大な貢献をした功績が認められ、今回の受賞となりました。

「県道上飯田線改良促進期成同盟会」に加盟

県道上飯田線改良促進期成同盟会総会が、平成28年3月23日（水）に喬木村役場で行われ、副村長・議長が出席し、当村も賛同する団体として加盟しました。

もともとこの同盟会は、県道上飯田線を三遠南信自動車道と南信州地域を繋ぐ重要路線として位置づける中で、早期改良整備を目的とし、平成2年度に設立されました。この同盟会の活動により、平成5年度に開通した矢筈トンネルから喬木村氏乗地籍までの約6・5 kmが改良整備されました。その後、平成11年度の活動以後一時休止状態となっていました。三遠南信自動車道の工事が順調に進められ、平成29年度には飯田東インターチェンジ（仮称）の供用開始が予定されており、平成26年には地域振興インターチェンジである氏乗インターチェンジ（仮称）の設置も認可されました。



さらに、平成26年度にはJR東海による、リニア中央新幹線のルートが示され、飯田市上郷地区にリニア長野県駅が設置されることになりました。

これに伴い、中央自動車道とリニア長野県駅の連絡を可能にするため、座光寺パーキングエリアにスワップインターチェンジの設置が検討されています。

このような状況の中、県道上飯田線は、三遠南信自動車道とリニア長野県駅を結ぶ道路としてだけでなく、中央自動車道へのアクセス道路としても重要な役割を担う道路であり、当村からリニア長野県駅や中央自動車道へのアクセス道路として重要な役割を担うことが期待されます。

今後は、当村からの道路整備や、各方面への利便性を高めるためにも、関係機関に対し活動していきたいと思います。



ニセンジヘリポート(完了後)



ニセンジヘリポート(着手前)



ニセンジヘリポート かさ上げ工事完了

この度、電源開発（株）が施工していた、ニセンジヘリポートのかさ上げ工事が完了しました。従来のヘリポートは川の増水時に使用できなくなる可能性があったため高さを6・5mかさ上げし、ヘリコプターの離発着が安全に行えるよう整備され、緊急体制の更なる充実が図られました。

(有)龍泉閣 平成27年度の経営状況を公表します

○収支報告

(単位：万円)

区 分	平成26年度 決 算	平成27年度 決 算	差引増減
〈収入〉			
宿泊温泉売上	1,824	1,839	15
飲食宴会売上	2,692	2,881	189
売店売上	509	497	△12
その他	186	197	11
計	5,211	5,414	203
売上原価	2,038	2,164	126
売上総利益	3,173	3,250	77
〈費用〉			
人件費	2,644	2,910	266
その他経費	1,962	1,966	4
計	4,606	4,876	270
営業利益	△1,433	△1,626	△193
営業外収入	3	7	4
*村補助金	1,600	1,600	0
計	1,603	1,607	4
営業外費用	0	0	0
経常利益	170	△19	△189
法人税、事業税	52	18	△34
当期純利益	118	△37	△155
累計利益	△801	△838	△37

○施設利用状況

(単位：人)

区 分	H26年度	H27年度	増 減
宿泊者	2,223	2,234	11
宴会利用者	1,580	1,661	81
レストラン利用者	10,926	11,938	1,012
ラウンジ利用者(組)	1,009	987	△22
特産品販売利用者	26,796	26,873	77
計	42,534	43,693	1,159

○入浴利用者

(単位：人)

区 分	H26年度	H27年度	増 減
一般利用者	7,329	9,635	2,306
村民保養券	1,677	1,731	54
計	9,006	11,366	2,360

○施設利用者

(単位：人)

	H26年度	H27年度	増 減
合 計	51,540	55,059	3,519

○役員数の状況

(単位：人)

区 分	H26年度	H27年度	増 減
取締役	7	6	△1
社 員	14	13	△1
計	21	19	△2

平成27年度は、飲食宴会部門で売上が伸び、売上収入は5,414万円ですが、売上原価や費用などを差し引いて、村からの補助金などを加えた最終的な当期純利益は△37万円となっています。

平成28年度は、新たな宿泊サービス、新商品の開発や更なる営業活動により売上増加を図るとともに、当村の魅力を活かしたイベントなどを取入れて誘客及び利用者の増大に努めます。

※村補助金について ~村民のみなさまへのお願い~

平成27年度、村では龍泉閣に対して1,600万円の運営補助金を出しています。

龍泉閣の経営状況は上記表でご確認いただいたとおり、平成27年度は当期純利益が△37万円となっており、実際には(村からの1,600万円の補助金を除くと)損失が1,637万円発生し、依然として厳しい経営が続いています。こうした状況のなか、龍泉閣の経営を維持していくためには、1,000万円以上の補助が必要であり、加えて累積損失(平成27年度末現在で838万円)の早期解消のためには、更なる補助が必要との考えから、平成27年度については村から1,600万円の補助金を出しています。

村にとって、1,600万円の補助金を出すことは大変なことですが、現在の龍泉閣は、村民の飲食・交流の場、憩いの場のみならず、就労や農産加工品販売の場となっており、天龍村に欠かせない施設となっており、村としてはやむを得ない支出と考えています。

村民のみなさまにおかれましては、龍泉閣の厳しい経営状況と村の経営支援についてご理解をお願いするとともに、今後も龍泉閣を積極的にご利用いただき、経営向上にご協力くださいますようお願いいたします。

(有)天龍農林業公社 平成27年度の経営状況を公表します

○収支報告

(単位：万円)

区 分	平成26年度 決 算	平成27年度 決 算	差引増減
〈収入〉			
一般受託収入	182	510	328
生産品販売収入	543	649	106
農作業受託収入	517	342	△175
商品売上	1,212	1,110	△102
計	2,454	2,611	157
〈費用〉			
人件費	2,223	2,297	74
(率)	(55.2)	(60.4)	
経 費	1,801	1,508	△293
(率)	(44.8)	(39.6)	
計	4,024	3,805	△219
営業利益	△1,570	△1,194	376
営業外収入	76	18	△58
村補助金	1,100	1,210	110
計	1,176	1,228	52
支払利息、雑損失等	7	24	17
経常利益	△401	10	411
特別利益	0	0	0
法人税等	7	7	0
当期利益	△408	3	411
累計利益	△396	△393	3

○役員数の状況

(単位：人)

区 分	H26年度	H27年度	増 減
取締役	4	4	0
社 員	2	0	△2
(臨時労務員 参考)	(37)	(31)	(△6)
計	6	4	△2

※役員数は社長を除く。また臨時労務員は参考です。

○事業報告

1.利用契約農地(耕地面積)

(単位：a)

区 分	H26年度	H27年度	増 減
田	203	174	△29
畑	353	347	△6
計	556	521	△35

2.遊休利用農業経営面積

(単位：a)

区 分	H26年度	H27年度	増 減
あ け び	30	36	6
栗	9	9	0
茶	87	82	△5
小 梅	9	0	△9
中 梅	21	12	△9
ゆ ず	117	145	28
ビババプリコット	13	14	0
て い ぎ な す	32	32	0
雑 穀	20	0	△20
水 稲	203	174	△29
そ の 他 野 菜	15	15	0
計	556	521	△35

平成27年度は、人気加工商品の増産に取組み、高付加価値商品として販売できる個人顧客増加を目指しました。しかし、一般受託と生産品販売による収入は増加となりましたが、販売戦略でもある柚子などを使った加工商品の売上、農作業の受託が減少となりました。

平成28年度は、更なる営業取支確保のため、新商品の開発に取組むとともに、製造原価に基づいた販売先の確保、都市部での販促強化や固定客の増加を積極的に推進します。



しあわせ信州移動知事室 阿部知事訪問

飯田下伊那地域で、「しあわせ信州移動知事室」が5月16日(月)から18日(水)までの3日間行われました。

「しあわせ信州移動知事室」とは、知事が一定期間ひとつの地域に腰を落着けて、地域の方々との対話や訪問、各種活動に参加することで、共感と対話の県政を推進していく取組みです。

天龍村へは17日(火)に訪問されました。

長野県では、4年目を迎える「長野県総合5か年計画」や「第2期長野県食と農業農村振興計画」の達成推進に向けて取組み強化がされているため、南信州の伝統野菜の生産振興、地域振興関係者と意見交換の場とし、村を代表して天龍農林業公社、ていざなす生産者組合、中井侍茶生産者組合、柚餅子生産者組合、地域おこし協力隊の関係者8名が出席しました。

高齢化による担い手(後継者)不足、日頃の取組みや課題、高付加価値化を目指した取組み、U・イーターンにより移住し、地域振興に取組んでいる事例など活発な意見交換が行われ

ました。

また、持ち寄った様々な加工品に知事からも高い関心をもっていただきました。



意見交換会の後で阿部知事と一緒に撮影

ていざなす生産者組合 中日農業賞特別賞受賞

3月26日(土)に中日ビルで開催された第75回中日新聞農業賞贈呈式において、ていざなす生産者組合のみなさんが特別賞を受賞しました。

天龍村では中井侍茶生産者組合に続いて2組目の受賞となります。

中日農業賞は、農業生産、農産物加工及び農産物物流などで優れた経営成果を上げ、地域社会の活性化に貢献して

いる団体を表彰するもので、ていざなす生産者組合は地域農業の活性化や農村環境保全などの面で地域社会に大きく貢献している団体として表彰されました。

高齢化が進む天龍村では、伝統野菜「ていざなす」の生産を核に村を活気づけ採種と育苗から出荷まで一括管理し高品質なナスを栽培していること、また商標登録や得意先との直接取引などが高く評価されました。

4月19日(火)には龍泉閣4階で祝賀会が開催され、今回の受賞についてこれまでの経過を組合員で振り返ることもに関係者と喜びを分かち合いました。



贈呈式後の記念撮影 おめでとうございます

天龍村政 出 前 講 座

村では、平成21年度から村職員が村民のみなさんのところに向き、村が取組む施策などに関する説明や意見交換を行う「天龍村政 出前講座」を行っています。昨年度は、村内の団体などから10回の要請があり実施しました。今年度も下記のとおり行っていますので、お気軽にお申込みください。

【主 旨】 村民の方に村政への理解をより深めていただくとともに、村が抱えている行政課題などを共有することで、村民と行政が一体となってよりよい村づくりを推進していくものです。

【講座内容】 申込者の希望により講座内容を相談させていただきますので、お気軽にお問合せください。

【対象者】 村内に居住・在勤するおおむね10名以上で構成された団体やグループ(地区、サークル、ボランティア団体など)とします。

※収益目的、一定の政治、宗教の表現を目的とする場合は対象となりません。

※事業の目的に合わない集会は、お断りする場合があります。

【時 間】 ①平日の午前9時～午後9時までのおおむね2時間程度とさせていただきます。

②土曜日、日曜日、祝日など①以外の時間をご希望の場合は、ご相談させていただきます。

【申込方法】 ①団体などの代表者に「村政出前講座注文書」を総務課むらづくり推進係へ提出していただきます。

【会場・経費】 ①配付資料や職員派遣に係る費用は一切不要です。

②会場は申請団体などで用意していただきます。

③会場の設営に係る経費や有料の資料を使用する場合の費用(代金)はお申込者の負担となります。

【その他】 「天龍村政出前講座」に関するお問合せは、総務課むらづくり推進係へご連絡ください。

TEL : 32-2001 FAX : 32-2525 E-mail : suishin@vill-tenryu.jp



昨年6月に行われたタブレット操作講習の様子(福祉センター)

平成27年度 「ふるさと寄附金」運用状況

平成28年4月30日現在

平成27年度は、延べ341名の方から総額568万円の寄附をいただきました。昨年6月よりふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」から寄附ができるようになり、平成26年度対比で497万1,000円増となりました。

ご寄附いただいたみなさんのご厚意にお応えできるよう、寄附金は基金に積立てて保管しています。基金から得た利息につきましても積立て、年度末基金総額は867万4,000円となっています。

(単位：円)

平成27年度 寄 附 金	寄附金 総 額	使 途 コ ー ス 別 の 寄 付 金 額						
		利息分	①福祉に 関する事業	②子育て支 援、学校 教育に 関する事業	③自然環境、 農林業の 振興に 関する事業	④観光に 関する事業	⑤文化・生涯 学習・ス ポーツに 関する事業	⑥その他に 関する事 業
	5,680,000		535,000	1,110,000	865,000	418,000	70,000	2,682,000
前年度末基金総額(a)	4,113,000	6,250	1,590,000	220,000	290,000	174,000	55,000	1,777,750
基 金	寄附金積立金(b)		535,000	1,110,000	865,000	418,000	70,000	2,682,000
	運用利子積立金(c)	1,000						
	活用させて頂いた金額 (取り崩し金額)(d)	1,120,000	0	0	0	0	0	1,120,000
	差し引き残額 (a)+(b)+(c)-(d)	8,674,000	7,250	2,125,000	1,330,000	1,155,000	592,000	125,000

【取崩しの内訳】 龍蛇山澤基金へ繰入 112万円 (※村内に1年以上居住している方の子や兄弟で、就学を希望していながら経済的理由により就学が困難な方を対象に行っている貸与型の奨学金)

広報天龍第172号(4月発行)で公表後、6月30日現在で寄附をしていただいた方々は次のとおりです。

- 大川 和義様 ○北村 吉宏様
- 村田 憲司様 ○山岸 克法様
- 杉本 善則様 ○野竹 清人様
- 石井末知子様 ○森永 一生様
- 宇井 洋平様 ○村澤昇太郎様
- 内藤 博様
- 神山 いづみ様
- 富田 次郎様
- 上本 陽介様
- 小泉 勝様
- 丸山 栄勲様
- 富田 次郎様
- 吉住真理子様
- 苅田 賢治様



本人の希望により氏名を公表できない方がいらつしやいます。今回は48名の方から寄附をいただきました。ありがとうございます。

天龍村ふるさと寄附金の申込手続きについて

天龍村ふるさと寄附金は、村のホームページのほか、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」からも申込みができます。決済方法は金融機関からの振込みのほか、クレジットカードも可能です。なお、電話、ファックス、役場窓口でも承っています。また、5,000円以上寄附をされた方へ、村の特産品などを進呈します。ぜひ、ふるさと天龍村への応援をお願いします。

ふるさとチョイス <http://www.furusato-tax.jp/>



5月13日(金)に、「地域林業と自然エネルギーを考える」と題して、梶山恵司氏をお招きして講演会を行いました。梶山恵司氏は、林業先進国ドイツの森林政策にも広い見識を持ち、講演会ではドイツでの林業の様子や、国内の木質バイオマスの可能性などをお話いただきました。

最後に、天龍村における林業と再生可能エネルギーについて、資源の供給体制の確立と、熱需要の開拓が必要であるというお話をいただき、その後に参加された一般住民の方や林業関係者と活発な意見交換をされ、理解を深めることができました。

今回の講演会を開催した事により、林業関係者や村民の方の意識を高め、改めて天龍村の森林資源の有効活用を考えると良いきっかけになったと思います。

国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金保険料免除・納付猶予の申請手続きを!

保険料免除・納付猶予制度とは?

所得が少ないなど、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。(本人の申請が必要です。)

※申請窓口は、役場住民課住民福祉係です。

①免除(全額免除・一部免除)申請

本人、世帯主、配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が全額免除または一部免除となります。

なお、一部免除については、一部納付保険料を納付しないと未納期間となりますので、必ず納付してください。

②若年者納付猶予申請

30歳未満の方で、本人、配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請手続きをすることにより、保険料の納付が猶予されます。

※学生の方は…

学生の方で本人の所得が一定額以下の場合には、申請手続きをすることにより、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度を利用することができます。(①、②は申請できません。)

世帯構成別の所得の「めやす」()内は収入 (単位:万円)

免除の種類 世帯構成	全額免除	一部免除		
		3/4免除	半額免除	1/4免除
4人世帯 (ご夫婦、お子さん2人の場合)	162 (257)	230 (354)	282 (420)	335 (486)
2人世帯 (ご夫婦のみの場合)	92 (157)	142 (229)	195 (304)	247 (376)
単身世帯	57 (122)	93 (158)	141 (227)	189 (296)

※上記の「めやす」は、次の条件によるものです。

○()内の収入の「めやす」は、収入のすべてが給与所得であった場合を仮定して計算しています

○一部免除の「めやす」は、社会保険料(国民年金、国民健康保険および介護保険)について、一定の金額を納付していると仮定して計算しています

○「4人世帯」および「2人世帯」の夫婦は、夫または妻のどちらかのみ所得がある世帯の場合

○「4人世帯」のお子さんは、ともに16歳未満の場合

★—★—★—★ 手続きをするメリット ★—★—★—★

○保険料を免除や納付猶予になった場合、その期間は年金の受給資格期間に一部算入されます。

(手続きをされず、未納となった場合はその期間は算入されません)

○保険料免除・納付猶予を受けた期間中に、ケガや病気で障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合、障害年金や遺族年金を受取ることができます。

所得が少なく納付が難しいからと納付をせず、未納のままですと将来本人に不利益が生じる可能性がありますので手続きをしましょう!

~ご希望により、2年目からは免除申請・納付猶予申請が不要となります!~

全額免除・納付猶予の承認を受けられた方が、翌年度以降引き続き、全額免除・納付猶予の承認を希望する場合には、翌年度からは申請が不要になります(ただし、失業などを理由とした特例などによる免除承認であった場合には、翌年度も申請が必要となります)。

※翌年度以降、申請が不要の方については、毎年、日本年金機構が免除基準に該当するか審査を行い、審査結果を通知します。

※審査の結果、全額免除または納付猶予が不承認になった場合でも、一部免除に該当する場合は、改めて申請が必要です。

※所得要件の審査は、市町村民税の申告内容をもとに行いますので、税申告を忘れずに行ってください。

※免除の継続を希望される場合は、申請書の住所・氏名・継続希望欄の「はい」に○印を記入して申請してください。

天龍60周年
12-34
原付オリジナル
ナンバープレートデザイン決定!

天龍村誕生60周年を記念して作成する「天龍村原付オリジナルナンバープレート」のデザインを、4月1日(金)から5月13日(金)まで募集したところ、村内外から13作品の応募がありました。選考には村民のみなさんにも投票にご協力いただいた結果、ご覧のデザインに決定しました。

作品について

龍の手にしっかりと握られた水晶には村章が刻まれ、ブツポウソウとともに天龍村を見守っている姿を描きました。山の斜面には茶畑が広がり、橋に掛けられた巣箱にブツポウソウが集まっている姿も描かれています。大自然と共に未来に向かって力強く躍進する天龍村の姿を象徴し、物語を感じられて、いつまでも親しみを持ってもらえるようなデザインに仕上げました。

ドライバーの皆様の安全運転を見守ってくれるように願いを込めています。

☆☆☆☆☆
このナンバープレートは、



作者：垂水 秀行さん（香川県丸亀市在住）

詳しい手続きは、今後の広報紙・ケーブルテレビなどでお知らせする予定です。

50cc、90cc、125ccに採用され、9月25日(日)に開催予定の「天龍村誕生60周年記念式典」の中で、希望された方の中で抽選で選ばれた方に「第1号プレート」を交付し、翌日から一般の方にも交付が可能となる予定です。新規登録の他にも、現在使用しているナンバープレートを無料で交換することもできます。

天龍村誕生60周年記念事業

「天龍村60年のあゆみ写真展」及び「中部電力株平岡発電所に関する資料展」開催

天龍村誕生60周年記念事業の一環として、写真で天龍村の60年を振り返る「天龍村60年のあゆみ写真展」及び「中部電力株平岡発電所に関する資料展」を下記のとおり開催します。多くのみなさんのお越しをお待ちしております。

開催期間	場 所	時 間
平成28年8月3日水～8月29日月	天龍温泉 おきよめの湯	午前10時～午後9時 火曜日は休館
平成28年9月7日水～10月31日月	天龍村文化センターなんでも館2階	午前10時～午後6時 図書館休館日は休み

天龍村誕生60周年記念式典 記念講演会開催



天龍村誕生60周年を記念し、下記のとおり記念式典、記念講演会を開催します。

と き：9月25日(日)12時30分から
と ころ：文化センターなんでも館
いしはらよしずみ

記念講演会講師：石原良純さん(俳優、気象予報士)
☆小中学生による合唱、自衛隊員による和太鼓の演奏も行われます。

天龍村誕生60周年記念 消防団 操法技術大会 (結果)

6月12日(日)に天龍村消防団の操法技術大会が開催され、各分団から計3チームが出場し、消防用小型ポンプによる火災消火を想定した器具操作・基本動作などの消防技術を競いました。

【大会結果】

- 優勝 第1分団A
- 2位 第1分団B
- 3位 第2分団



▶一糸乱れぬ動きを披露した第1分団Aチーム

平成28年度 自衛官募集案内

募集項目	受験資格	受付期間	採用試験日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	7月1日(金)～9月8日(木)	1次:9月17日(日)
自衛官候補生	18歳以上27歳未満	男子	7月1日(金)～8月31日(水)
		女子	7月1日(金)～9月8日(木)
航空学生	高卒(見込含)以上21歳未満	7月1日(金)～9月8日(木)	1次:9月22日(水)
看護学生	高卒(見込含)以上21歳未満	9月5日(月)～9月30日(金)	1次:10月15日(日)
防衛大学校学生	高卒(見込含)以上21歳未満	推薦	9月5日(月)～9月8日(木)
		一般	9月5日(月)～9月30日(金)
防衛医科大学校生	高卒(見込含)以上21歳未満	9月5日(月)～9月30日(金)	1次:10月29日(日)+30日(月)

▶お問合せ▶ 自衛隊長野地方協力本部飯田出張所 (飯田市大久保町2637-3 飯田地方合同庁舎) ☎0265-22-2613 ✉Jsdf-jida@mx2.avis.ne.jp

終戦当時、引揚者の方々からお預かりした通貨・証券などを返還しています

名古屋税関では、終戦後に外地から引き揚げてこられた方々が税関などに預けられた通貨や証券などをお返ししていますが、今なお、引き取り手がなく保管されたままになっているものが多数あります。

返還請求・お問合せは、ご本人はもとよりご家族の方でも構いません。お心当たりの方は、お気軽にお問合せ下さい。

- ◆保管している通貨・証券など
- 上陸地の税関又は海運局に預けられた通貨や証券など
- 帰国前に在外公館や日本人自治会などに預けられた通貨や証券などのうち、その後日本に返還されたもの

通貨：旧日本銀行券、旧日本軍票 など
証券等：支那事変割引国庫債券、大東亞戦争割引国庫債券 など

◎返還についてのお問合せ先
財務省名古屋税関 監視部監視通関部門
☎052-654-4060
〒455-8535 名古屋市港区入船二丁目3番12号



長野県では、1人が1日当たりに出すごみの量を800g以下にすることを目指しています。

長野県民1人が、1日に出すごみの量は、平成26年度は838gで、全国第1位の少

ちごみを減らしたよー！

天龍ピカピカ大作戦

5月18日(水)に天龍ピカピカ大作戦が行われ、天龍小学校児童をはじめ下伊那南部建設事務所職員、婦人会など、多くの一般住民のみなさんの参加により道路周辺の美化活動を行いました。

天候も良く、暑い中でしたが、参加された方々は、自分達の住む村を少しでもきれいにしようという思いで一生懸命ごみ拾いを行いました。

集まったごみの量は約50kgになりました。主に空き缶やペットボトルなど、自動車からのポイ捨てによるものが多いと思われる。本来、ポイ捨ては厳しく処罰される違法



「天龍ピカピカ大作戦大成功〜!!」

なさとなりました。

目標とする800gは、1人1日当たりミニトマト2つ分のごみを減らすことで達成できます。引き続き、分別や生ゴミの水切りなど、身近なところからご協力をお願いします。

下伊那地方事務所環境課
☎0265・53・0434
役場住民課国保環境衛生係
☎32・2001

行為です。

ごみが散乱している道路は見た目も悪く、天龍村のクリーンなイメージや観光資源を大きく損ねます。これからも天龍村が少しでもきれいになるよう村民のみなさんとの協働で取り組んでいきたいと思えます。

おきよめの湯リニューアル1周年記念事業を行いました

去る7月8日(金)午後5時より、おきよめの湯リニューアル1周年を記念し「城めぐみ」さん「天草二郎」さんのお二人をお招きし、歌謡ショーが盛大に開催されました。平日にも関わらず大勢の皆様にお越しいただき、熱のこもった素晴らしい歌謡ショーが開催されました。

来館された皆様も「素晴らしい歌謡ショーだった」との感想をいただき、ただただ感謝の一言でした。

また、7月9日(土)10日(日)には1周年謝恩イベントとして風船ヨーヨー・わたあめの配布を行い、来館されたお子さんやご年配の方々にも喜んでいただきました。また初の試みとして行ったポイント3倍企画も、多くのお客様にご好評をいただき、早くも「次はいつやるの」との問い合

わせをいただきました。おきよめの湯では今後もイベントを行いますので楽しみにしていってください。

最後に、5月に発生したレジオネラ菌の問題に関して、



村民の皆様にご心配ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。今後このような事が無いよう、所長以下気を引き締めて衛生管理を徹底してまいりますので、ご愛顧のほどよろしくお願ひします。



緑の募金にご協力ありがとうございました

みなさんのご協力により天龍村全体で95,014円が集まりました。

この募金は地域の緑化やみどりの少年団活動への補助、森林づくりに還元されます。(募金は6月8日(水)付けで、飯伊地区緑の募金委員会に送金しました。)

天龍村 ふるさと夏まつり

8月15日(月) 午後6時～

☆ところ：龍泉閣前 (村営駐車場)
☆夜店、アトラクション、盆踊り、煙火大会など



保健師だより

『注意!!食中毒!』

気温も湿度も高くなるこの時期は食中毒の発生も増えます。家庭の食事でも発生しますが、症状が軽かったり、発症する人が1人や2人だと風邪や寝冷えと思われがちで、食中毒とは気づかず重症化することもあります。

家庭でできる食中毒予防の3原則を守りましょう。

【例】 菌をつけない

- 調理器具は洗う。
- 加熱する食品と生で食べる食品は別々に保管する。
- 調理前や食事の前に手を洗う。

【例】 菌を増やさない

- 食品は早く冷やして必ず冷蔵庫へ入れる。

【例】 菌を殺す

- 食品には充分火を通す。
- 調理器具は定期的に消毒する。



次に、食中毒かな?と思ったら、左記のとおり症状をチェックし対応しましょう。

【主な症状】

- 吐き気・おう吐・下痢・腹痛・発熱・血便・神経症状（言語障害・呼吸困難など）

おう吐や下痢の症状が重く緊急の場合は応急処置をしましょう。

【例】

何度か分けて水分補給をする。(スポーツドリンクならなお良い。)

おう吐があるときは、のどに詰まらせないように吐きやすい体制をとるようにする。ただちに医療機関で受診しましょう。

【受診前の注意点】

- 受診前に下痢止めなど使用しない。
- 症状や、食事の様子を細かく医師に伝える。
- 吐いたものがあれば医師に見せる。
- 他の人への感染を防ぎましょう。
- 汚物を片付ける際は手袋をする。
- 消毒をしっかりとする。

第42回 東京天龍会

6月5日(日)に東京都内で、「第42回東京天龍会のつどい」が開催されました。

東京天龍会の会員数は90名余りで、今回は31名の皆さんと、村から村松克一副議長・熊谷美沙子議員・宮澤金治商工会長・小林公人総務課長・野竹英二建設課長の5名が参加し、懇親を深めました。

総会の冒頭、5月に逝去された熊谷忠雄会長に黙とうをささげました。

総会で、新役員が次のとおり決定しました。

会長	永井 乙治氏
副会長	村澤 清夫氏
副会長	森田 忠良氏
会計	宮澤 宏氏
理事	石田 寛子氏
理事	宮澤 和幸氏
監事	野竹 巧氏
相談役	
元会長	牧内 喜一氏
元会長	橋 幸治氏



会長に選任された永井乙治氏



参加者全員で記念撮影



交流会の様子

また、今年度新たに数名の方が入会されたということで、村としても、ホームページなどで広報することで、会員の増加が図られるよう協力していきたいと思えます。

懇親会は、穏やかな雰囲気の中、会員のみなさんと村の近況や子どもの頃の思い出を語り合い、「信濃の国」や「故郷」などを合唱して村への想いをめぐらせました。

今後とも、会員みなさんのご健康とご多幸を祈念申し上げますとともに、村に対してのご協力をお願いします。

図書館新着本紹介

図書館に新たに本やDVDが入りました。

いつだってともだちおれたちともだち!

映画ひつじのシヨーン
バック・トゥ・ザ・ホーム
ぱんつくったよ。

しろがくろのパンダです。
ライフタイム

はじめてのうちゅうえほん
パンダ銭湯

南信州飯田お練りまつり
新たに追加した本やDVDの一部を紹介させていただきます。

なお、図書館では読んでみたい本、観てみたいDVDなどのリクエストを随時受け付けていますので、お気軽にお申し付けください。

◇天龍村図書館
Tel 32・3206

